立命館大学国際平和ミュージアム2016年度春季特別展
KYOTOGRAPHIE共同企画

WILL:
意志、遺言、そして未来
—報道写真家・福島菊次郎

©Kikujiro Fukushima / Kyodo News Images

戦後、10年以上にわたり原爆症に苦しむ家族を記録した作品により報道写真の世界へ入った福島菊次郎は、全共闘運動、三里塚闘争、自衛隊と兵器産業、環境問題など多岐に渡るテーマで激動する時代を写真に収めてきました。権力に迎合しないことを信念に撮り続けた写真は、戦後の日本が歩んできた道、残してきた課題を私たちに伝えています。本展はこれまで700を超える会場にて展示された福島自作のパネルによる写真展です。

2016.4.23［土］–5.29［日］

会場＝立命館大学国際平和ミュージアム
中野記念ホール

開館時間＝9:30–16:30｜休館日＝月曜日、4/30［土］、5/6［金］
*金曜日は特別展のみ19:00まで開館、入館は閉館の30分前までです。

参観料＝大人400円（350円）、中・高生300円（250円）、
小学生200円（150円）
・常設展もあわせてご覧いただけます。上記（ ）内は20名以上の団体料金です。
・KYOTOGRAPHIEパスポートの提示にてご観覧いただけます。
ただし、常設展をご覧いただく場合には参観料をお支払いください。
・5/14［土］・15［日］は、国際博物館の日のため無料公開です。

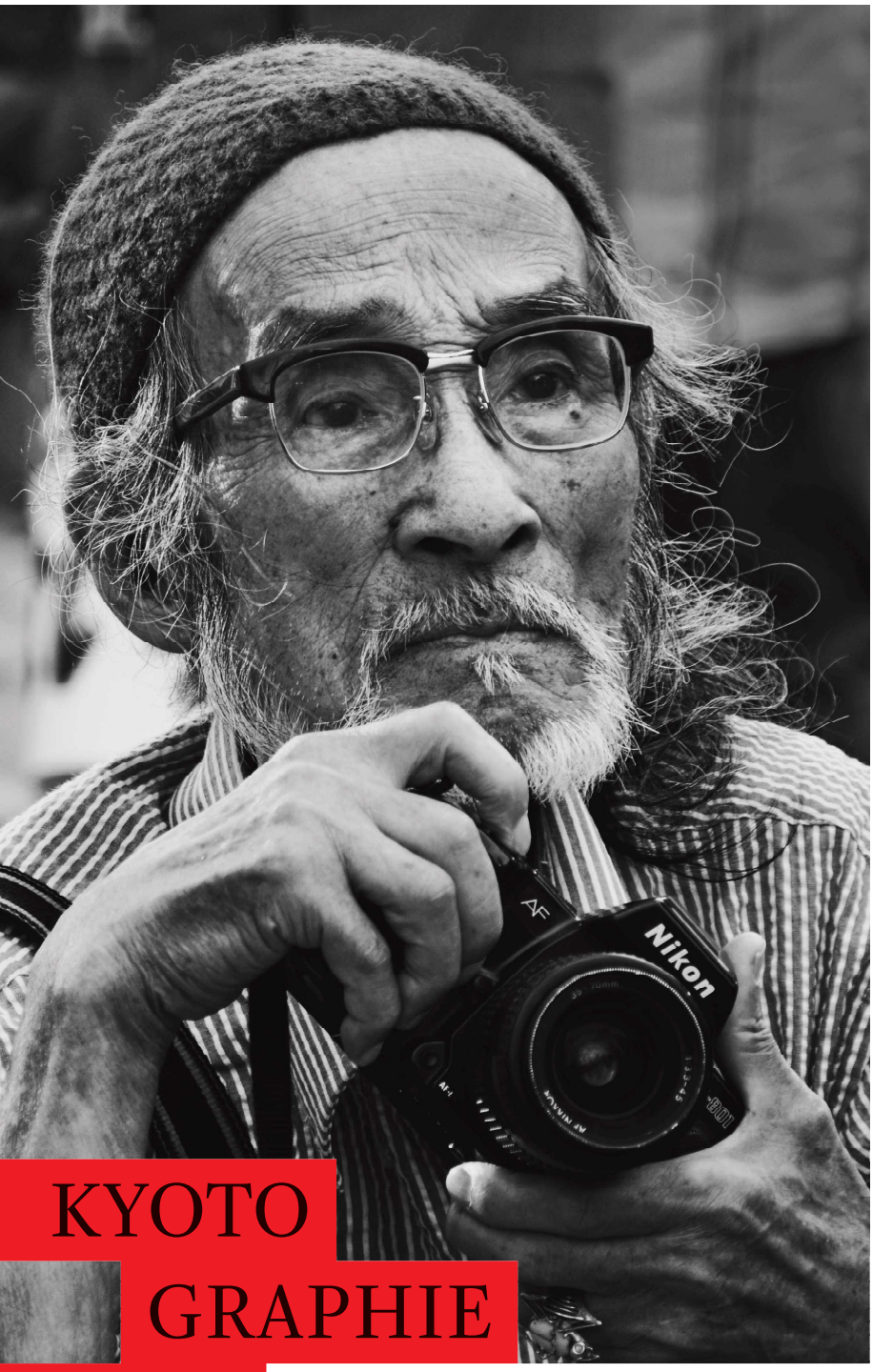
主催＝立命館大学国際平和ミュージアム
共同企画＝KYOTOGRAPHIE実行委員会
後援＝京都府、京都府教育委員会、京都市内博物館施設連絡協議会、
KBS京都、朝日新聞社、京都新聞、毎日新聞社、読売新聞社

ギャラリートーク
日時＝4月23日［土］11:00–11:30
会場＝中野記念ホール
福島菊次郎と多くの活動を共にしたジャーナリスト 那須圭子によるトークを行います。
*直接会場へお越しください。

映画上映会＆監督トーク
「ニッポンの嘘 報道写真家 福島菊次郎90歳」
（監督＝長谷川三郎、製作＝Documentary Japan.104 co ltd、2012年）
日時＝5月14日［土］13:30–16:00（13:00開場）
会場＝立命館大学平井嘉一郎記念図書館 1階ミニシアター
映画上映の後、長谷川三郎監督と
川村健一郎立命館大学映像学部教授のトークセッションを行います。
*参加費無料、申込不要

福島菊次郎　略歴
1921年山口県生まれ。1961年「ピカドン ある原爆被災者の記録」で日本写真批評家賞特別賞を受賞。プロの写真家として総合雑誌グラビアに約3,300点を発表。1982年第一線を離れ瀬戸内海の離島で自給自足生活をするが、1988年病のため断念。1989年から自作のパネルで写真展の巡回を始める。2015年9月94歳で亡くなるまで精力的に活動。
［主な著作］『ピカドン ある原爆被災者の記録』1961、東京中日新聞／『迫る危機 福島菊次郎遺作集 自衛隊と兵器産業を告発する!』1970、現代書館／『原爆と人間の記録』1978、社会評論社／『証言と遺言』2013、DAYSJAPAN

立命館大学
国際平和ミュージアム
Kyoto Museum for World Peace,
Ritsumeikan University
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
TEL 075-465-8151 / FAX 075-465-7899
http://www.ritsumei.jp/
市バス12・15・50・51・55・59、JRバスにて
「立命館大学前」下車、徒歩5分
市バス204・205にて「わら天神前」下車、徒歩10分
*お車での来館はご遠慮ください。



©Keiko Nasu

KYOTO GRAPHIE
international photography festival

WILL:
意志、遺言、そして未来

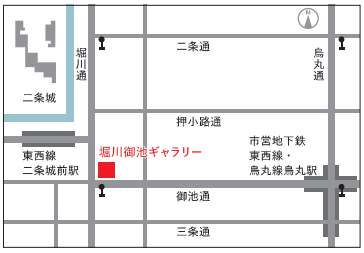
―報道写真家・福島菊次郎

立命館大学国際平和ミュージアム共同企画

KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2016
京都市内15の特色ある会場にて、国内外の気鋭のアーティストの作品や貴重な写真コレクションを鑑賞できる14の展覧会を開催。今年のテーマは「いのちの環」。繰り返される歴史、生と死の意味するもの、自らの立ち位置を、写真をとおして考えるための、様々なトークイベントやキッズプログラムも充実している。他に40の展覧会からなるサテライトイベントKG+、屋外イベント「サスティナビレッジ」なども開催。www.kyotographie.jp

2016.4.23［土］−5.22［日］
会場＝堀川御池ギャラリー 2階
開館時間＝11:00−19:00｜休館日＝月曜日
観覧料＝400円（小・中学生無料）
*会期中、KYOTOGRAPHIEパスポートの提示にてご観覧いただけます。
主催＝KYOTOGRAPHIE実行委員会

関連イベント
福島菊次郎と多くの活動を共にしたフォトジャーナリスト那須圭子と、IZU PHOTO MUSEUM 研究員小原真史によるトークイベントを行います。
日時＝4月23日［土］15:00−16:00
会場＝堀川御池ギャラリー
*参加費無料、申込不要



堀川御池ギャラリー
〒604-0052 京都府京都市中京区押油小路238-1
地下鉄「二条城前駅」2番出口から徒歩3分

KYOTOGRAPHIEパスポート（会期中全会場を各1回のみ入場可能）・KYOTOGRAPHIE各会場にてご購入いただけます。
一般＝3,200円（前売 2,700円）、学生（大学・高校・専門生）＝2,000円、一般プチパスポート（4会場/1日のみ有効）＝2,000円